

環境保全と省資源・省エネルギーのため、環境マネジメントシステム活動をはじめとする様々な取り組みを行っております。

環境方針

基本理念

リサイクルを通じて、地球環境保全と省資源・省エネルギーへの貢献

アルミニウムの再生・製錬という企業活動を通じて、価値ある製品を提供することによって、社会の発展に貢献するとともに、地球環境保全のための継続的な改善を推進する。

基本方針

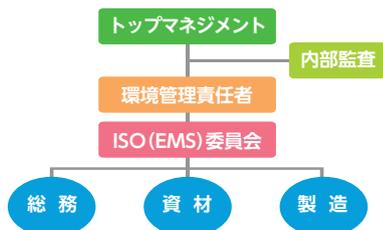
- ① 地球環境の保全活動推進のため、全社的に活動できる組織を整備し運用する。
- ② 企業活動が環境に与える影響を的確にとらえ、技術的、経済的に可能な範囲で環境目的及び行動目標を定め、地球環境保全のための継続的な改善をはかる。
- ③ 環境関連の法律、規制、協定などを遵守することはもとより、自らの基準を制定し、より高い目標達成にむけて継続的に取り組む。
- ④ 会社すべての職域で、有害物質使用の低減、省資源、省エネルギー、廃棄物の削減とリサイクルを推進する。
- ⑤ 全員への環境に関する教育、啓蒙を実施し、環境への理解を深めるとともに、積極的な環境活動への参画を促す。
- ⑥ 環境監査により活動を確認し、環境管理水準の維持、向上に努める。
- ⑦ 環境保全活動の実施状況については、全員への内容の周知とともに、必要に応じて外部への公表をおこなう。

環境管理体制

各工場において、図に示した環境管理体制を構築しております。2020年度はISO14001新規格に移行後、維持審査（毎年）、更新審査（3年毎）をへて4年目の活動となります。要求事項が求めている意図を充分活かし、新たな活動へと前進しております。当社では、工場毎に認証を受けておりますが、基本となるマニュアルの主要な部分は共通となっております。各々工場毎月、ISO(EMS)委員会を開催し、マネジメント計画の進捗状況確認や新たな取り組みの必要性等検討を実施すると共に、認証機関による外部審査以外にも、毎年工場間でお互いに内部監査を実施しています。問題点の指摘にとどまらず、他工場の良い点を取り入れあひながら、大紀アルミグループ全体での環境管理体制スパイラルアップを目指し活動を実践しています。

本年度も工場間の相乗効果を上手く引き出し、環境改善活動の更なるスパイラルアップを目指してまいります。

※EMS：環境マネジメントシステム



| | 内部監査指摘 (件数) | | |
|------|-------------|------|------|
| | メジャー | マイナー | コメント |
| 亀山工場 | 0 | 2 | 2 |
| 滋賀工場 | 0 | 1 | 3 |
| 新城工場 | 0 | 0 | 1 |
| 結城工場 | 0 | 1 | 1 |
| 白河工場 | 0 | 1 | 10 |

*メジャー：法令違反等著しい不備があった場合
 マイナー：要求事項の一部不備や規定された内容に対し活動が不十分な場合
 コメント：要求は満たしているが、改善・検討が必要な場合（アドバイス含む）

ISO14001活動状況 亀山工場

亀山工場ではISO14001マネジメントシステムの認証を1999年6月23日に取得しており、2021年度までの22年間にわたってマネジメントシステムの維持・管理を行って来ました。昨年度末には第7-1回の維持審査も無事登録継続が承認され、引き続きマネジメントシステムを活用した工場運営を行います。

亀山工場として継続して取り組んでいる内容としては大きく4項目あり、①燃料及び電気使用量の削減、②産業廃棄物の削減、③工場美化、④環境法令順守の徹底となっております。①についてはこれまでリジェネレーターの導入、集塵機のインバータ化、設備制御システムの改良等を実施し、その後省エネ効果を最大限発揮出来るように操業管理を行っております。②については産業廃棄物を一部分別回収し、有価物として再利用することで産業廃棄物量の低減に取り組んでいます。③については全社安全パトロール指摘箇所の早期改善に取り組んでいます。④については工場を操業するに当たり遵守すべき関係法令及び届出について遅滞なく実施出来ているかの確認を行っております。

2021年度からは特集ページにもあるように、当社としてSDGsを達成するために2030年までのガイドラインが示されています。この新しい中期経営計画とISO14001マネジメントシステムを上手く融合させながら近隣住民の皆様、働く従業員全員が安心できる工場として今後も環境負荷低減を目指します。